

日本共産党松江市委員会機関紙

# 新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

## 島根原発再稼働にNO 政治の歪み大もとから変えよう 志位委員長と語り合う集い開催

### 志位和夫委員長の訴えに 「色んなことがクリアに分かった」

日本共産党島根県委員会は9月24日、「志位さんと語り集い in 島根」を松江テルサで開きました。直面する政治課題や党への疑問など全県から寄せられた多種多様な質問



出版予定の百年史を掲げて語る志位氏

に、志位和夫委員長が一つひとつ丁寧な答え、入党をよびかける企画です。満杯となった会場では、何度も拍手や笑いが湧き起こりました。「世の中のこと、党のこと、いろんなことがクリアに分かった」と感想を寄せ入党を決意する人が次々と生まれました。中国電力が島根原発2号機の再稼働を来年8月と発表する中、「知事は『原発は当面やむを得ない』と認めているが、どう考えるか?」との疑問に志位氏は、「そもそもこの場所に原発をつくったこと自体が間違いです」と厳しく

批判。島根原発は日本で唯一県庁所在地に立地する原発であり、松江市内中心部からも10分圏内だと指摘し、「事故が起きたら住民はどこに逃げるのでしょうか。美しい宍道湖の自然が大本から失われてしまうことになりかねません」と述べました。また、島根原発は、事故を起こした東京電力福島第1原発と同じ「沸騰水型」だと指摘。「福島第1原発の事故以降、沸騰水型で動かしている原発は全国で一つもありません。この島根が最初の再稼働になりかねない。本当に無謀です」と批判しました。

### 社会の歩みに 人生を重ねて⑥

「自分の頭で考える」最近、様々なところで、このことの必要性が語られる場面が増えたように思います。当然ながら「考える」ことは、「言葉」なくしてはできません。思考する中で、自分の中

### 自分らしさを言葉に乗せて

衆院島根一区  
予定候補 村穂 江利子

むらほ えりこ

からどういいう「言葉」が生まれてくるか、それをどう選ぶかは、苦しくもあり、楽しくもある作業といえるでしょう。私自身、「自分の言葉で語りたい」というフレーズを頻りに口にしていることを自覚しています。これは、国政選挙に立候補することを決意した時点で、自分自身に約束したことでありました。

「日本共産党」はネームバリュー抜群でも、国政候補者としては無名の新人の私です。だからこそ、私を知ってもらうためにも、自分自身の分身



むらほ えりこ  
衆院予定候補

「日本共産党」はネームバリュー抜群でも、国政候補者としては無名の新人の私です。だからこそ、私を知ってもらうためにも、自分自身の分身

ともいえる、自らが発する「言葉」を大切にせねば。そういう決意がこの約束の根底にはあります。「問題はどこにあるのか」「それをどう解決していこうとしているのか」「一人ひとりの切実な願い・要求から出し、党としての解決策を示す「政策」。その政策を伝える過程の中で自分らしさを出せないだろうか?、政策への共感だけでなく、日本共産党そのものへの関心、そして私自身が希望を感じた「党綱領」への期待にも繋がれたら?、想いは尽きません。この想いを胸に、学びながら、活動を続けてまいります。



志位氏の話に熱心に耳を傾ける参加者

かるコストは一番高く、太陽光発電は原発の3分の1まで下がっていると指摘し、「原発は後始末にも、どれだけのコストがかかるか分からない。大事故が起きた場合には計算しようもないほど莫大(ばくくだい)なコストがかかる。再生可能エネルギーへの転換こそ低コストへの大道です」と語りました。さらに、再生可

能エネルギー、省エネルギー推進で年間254万人の新たな雇用を生み出すことができるという日本共産党の「気候危機を打開する2030戦略」を説明し、「島根原発の再稼働には断固反対し、みんなの力で止めましょう」と訴えました。そのほか賃金と暮らし、物価高の対策、ジェンダー平等や党の農業政策など全17問の質問に答えた志位氏は、最後に党の歴史を振り返りながら、「いま日本は新しい変革を強く求めています。共産党が大きく変わることができれば、必ず日本は変えられます。どうか、日本共産党とともに歩んでいただきたいと思います。あなたの入党を心から呼びかけます」と訴えました。



上関・中間貯蔵施設建設やめよ 島根原発再稼働ノ

## 原発問題学習・交流会

10月8日(日) 14:00~15:30

講師

衆院議員 笠井 亮



各地からの報告

- 島根 県議会議員 尾村 利成
- 山口 平生町議 赤松 義生

YouTube から視聴できます。

<https://youtube.com/live/Gq2miPCGsc>

主催: 日本共産党国会議員団中国ブロック事務所